

令和6年度 (数学C) シラバス

教 科	数学	科 目	数学C		
単 位 数	1	学 年	3	類 型	理系
教 科 書	高等学校 数学C (数研出版)		副教材	4プロセス (数研出版)	
学習目標	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	第4章 平面上の曲線 第3章 複素数平面	<ul style="list-style-type: none"> ・2次曲線の基本的な性質や媒介変数や極座標を理解させ、具体的な事象の考察に活用できるようにする。 ・複素数平面と複素数の極形式, 演算の図形的な意味を理解させ, 複素数の積の拡張としてド・モアブルの定理を活用できるようにする。
2 学期	/	/
3 学期	/	/

評価の観点及び内容、評価方法

	評価の観点及び内容	評価方法
知識・技能	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・確認テスト
思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力、本質や他との関係を認識し、統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・確認テスト
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・確認テスト ・ノートや課題 ・自己評価